

ORGANIC DAY

有機農業の日

めぐる、次代の農と食

参加者募集

食がっつながる、わ。

12月8日は「オーガニックデイ」12月7日に、これからの「農と食の地域循環」を語り合います。

地域で、農と

TALK & FOOD

農家と食に関わるゲストによるトークイベント

地元の調理学生が手がける
有機野菜特別メニュー

有機農家と美味しい料理を囲んで
ゆるやかにつながる交流会

12 2025
December

7 sun.
11:00-13:30

申込み



日時：12月7日(日) 11:00～13:30
場所：東京農工大学 西東京国際イノベーション共創拠点
1F イベントホール
東京都府中市幸町3丁目5-8
参加費：3,000円 ※税込(定員：30名 / 先着順)
※有機野菜のお食事と飲み物(ソフトドリンク / アルコール)付き
※大人1名につき、未就学生1名無料



東京農工大学
西東京国際イノベーション
共創拠点 (1F イベントスペース)

11:00- GUEST TALK

農からつながる地域の循環
大神 辰裕
株式会社アンドファームユギ



食から広がる美味しい循環
五味 佳奈子
東京農工大学 産学官連携研究員



12:00- 交流会

美味しい有機野菜の料理を囲んで、
ゆるやかにつながる交流会

13:30 終了

ORGANIC DAY

有機農業の日とは

有機農業推進法の成立・施行から10周年を記念して、記念日「有機農業の日」が制定されました。

12月8日「有機農業の日」をきっかけに、みんなが農業の未来について考え、アクションをおこす節目の1日にしてほしいと考えています。

一般社団法人 次代の農と食をつくる会

持続可能な農業の未来を見据え、地域ごとの課題や特性に寄り添った支援を行っています。現役農家を中心に専門家と連携しながら、栽培技術の支援、販路づくり、認証取得のサポート、地域資源を活かしたブランド化などを進めています。

次代の農と食をつくる会 代表理事 千葉 康伸

30歳で脱サラ後、高知県で2年間の有機農業研修を経て、2010年に神奈川県愛川町にて新規就農。有機 JASも取得し、年間約50種類の野菜を栽培。農家としての仕事の傍ら、今自分がある感謝を少しでも還元する活動が続ける。



TALK GUEST

大神 辰裕

株式会社 アンドファームユギ

福岡県生まれ。福岡県農業大学校卒業。福岡クボタで農機具の修理営業明太子製造工場で働いたのち、名古屋で芸人として活動。多摩ニュータウンを拠点として、無農薬・無化学肥料で生産した野菜を直接消費者や飲食店に販売する以外にもイベントの運営や、CSA、養蜂体験イベントなどを手掛けている。有機 JAS 認証取得。

五味 佳奈子

東京農工大学 産学官連携研究員

手打ち蕎麦と日本料理店を営む祖母と母の元で育つ。大学時代に宴会メニューを考案・調理の経験を経て、調理師免許を取得。広告代理店勤務時代に、大手ファーストフード企業の商品開発サポート。イギリスの外食チェーン日本法人の商品開発部勤務。その後、東京農工大学 産学官連携研究員に。

地域で、農と食がつながる、わ。

申込み



日時：12月7日（日）11:00～13:30

場所：東京農工大学 西東京国際イノベーション
共創拠点 1F イベントホール
東京都府中市幸町3丁目5-8

参加費：3000円 ※税込（定員：30名 / 先着順）

※当日現金支払い / キャンセルはご予約日の3日前までにご連絡をお願いいたします。

それ以降のキャンセルにつきましては、100%の料金をいただきます。

※有機野菜のお食事と飲み物（ソフトドリンク / アルコール）付き

※大人1名につき、未就学生1名無料

問い合わせ：一般社団法人 次代の農と食をつくる会
東京都港区赤坂 3-19-1 東京農村ビル 4 階 root office（事務局）
MAIL：info@jidainokai.com